

オーストラリア 好配当株式オープン (毎月決算型)

運用報告書(全体版)

第87期(決算日 2019年10月21日)
第88期(決算日 2019年11月21日)
第89期(決算日 2019年12月23日)
第90期(決算日 2020年1月21日)
第91期(決算日 2020年2月21日)
第92期(決算日 2020年3月23日)

(作成対象期間 2019年9月25日～2020年3月23日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式		
信 託 期 間	約10年 2 カ月間 (2012年 7 月31日～2022年 9 月21日)		
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主 要 投 資 対 象	ベビーファンド	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	オーストラリアの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）	
組 入 制 限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、相対的に予想配当利回りの高いオーストラリアの株式等に投資し、配当収益を確保しつつ値上がり益の獲得を追求することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P / A S X200指数 (円換算)		株 式 組入比率	株式先物 比 率	投資信託 証 券 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
63期末 (2017年10月23日)	9,364	60	1.5	15,081	2.1	80.6	2.6	13.5	25
64期末 (2017年11月21日)	8,931	60	△ 4.0	14,509	△ 3.8	78.3	2.6	13.4	28
65期末 (2017年12月21日)	9,157	60	3.2	15,122	4.2	78.4	2.7	14.1	31
66期末 (2018年1月22日)	9,092	60	△ 0.1	15,255	0.9	78.5	2.7	13.3	37
67期末 (2018年2月21日)	8,575	60	△ 5.0	14,465	△ 5.2	81.1	2.8	12.6	39
68期末 (2018年3月22日)	8,279	60	△ 2.8	14,008	△ 3.2	80.9	2.9	13.1	40
69期末 (2018年4月23日)	8,132	60	△ 1.1	13,921	△ 0.6	80.7	2.9	13.3	39
70期末 (2018年5月21日)	8,445	60	4.6	14,579	4.7	79.3	2.9	13.1	42
71期末 (2018年6月21日)	8,272	60	△ 1.3	14,414	△ 1.1	78.0	2.9	13.8	44
72期末 (2018年7月23日)	8,423	60	2.6	14,861	3.1	79.4	3.0	13.5	32
73期末 (2018年8月21日)	8,280	60	△ 1.0	14,701	△ 1.1	80.0	3.1	13.8	34
74期末 (2018年9月21日)	8,221	60	0.0	14,536	△ 1.1	80.7	3.1	13.2	40
75期末 (2018年10月22日)	7,602	60	△ 6.8	13,599	△ 6.4	81.1	3.2	13.4	38
76期末 (2018年11月21日)	7,343	60	△ 2.6	13,253	△ 2.5	79.8	3.3	14.2	38
77期末 (2018年12月21日)	6,797	60	△ 6.6	12,507	△ 5.6	77.7	3.3	15.9	40
78期末 (2019年1月21日)	7,087	60	5.1	13,255	6.0	78.6	3.4	15.2	44
79期末 (2019年2月21日)	7,371	60	4.9	13,931	5.1	76.9	3.4	17.1	49
80期末 (2019年3月22日)	7,327	60	0.2	13,924	△ 0.0	75.4	3.6	17.3	69
81期末 (2019年4月22日)	7,529	60	3.6	14,377	3.3	76.9	3.6	17.4	73
82期末 (2019年5月21日)	7,365	60	△ 1.4	14,164	△ 1.5	76.4	3.7	17.4	77
83期末 (2019年6月21日)	7,332	60	0.4	14,275	0.8	76.6	3.8	17.5	82
84期末 (2019年7月22日)	7,430	60	2.2	14,613	2.4	77.6	3.9	17.2	86
85期末 (2019年8月21日)	6,835	60	△ 7.2	13,536	△ 7.4	76.2	4.1	18.5	85
86期末 (2019年9月24日)	7,164	60	5.7	14,126	4.4	76.0	3.7	18.5	92
87期末 (2019年10月21日)	7,129	60	0.3	14,199	0.5	75.7	3.7	18.5	106
88期末 (2019年11月21日)	7,024	60	△ 0.6	14,204	0.0	77.5	—	19.4	96
89期末 (2019年12月23日)	7,220	60	3.6	14,762	3.9	80.8	—	17.6	103
90期末 (2020年1月21日)	7,403	60	3.4	15,393	4.3	81.1	—	17.3	109
91期末 (2020年2月21日)	7,242	60	△ 1.4	15,251	△ 0.9	81.4	—	16.3	110
92期末 (2020年3月23日)	4,219	60	△ 40.9	8,776	△ 42.5	76.4	—	14.3	74

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X200指数 (円換算) は、S & P / A S X200指数 (オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P / A S X200指数 (オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLC が有しています。S&P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

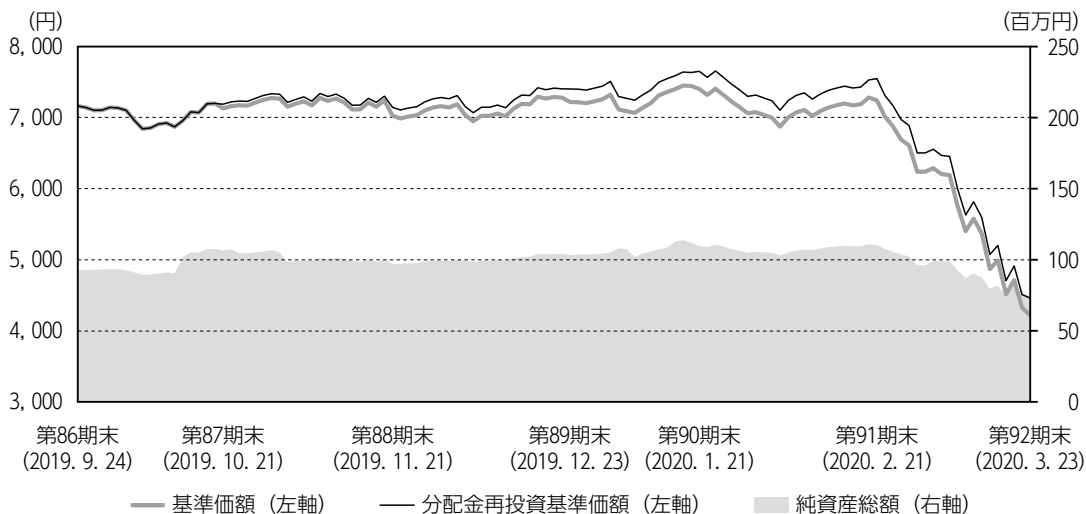
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第87期首：7,164円

第92期末：4,219円（既払分配金360円）

騰落率：△37.7%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は下落しました。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景に、株式市場が下落したことやオーストラリア・ドルが円に対して下落（円高）したことが、基準価額のマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指数 (円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第87期	(期 首) 2019年 9月24日	円 7,164	% —	14,126	% —	76.0	3.7	18.5
	9月末	7,145	△ 0.3	14,044	△ 0.6	76.1	3.7	17.9
	(期 末) 2019年10月21日	7,189	0.3	14,199	0.5	75.7	3.7	18.5
第88期	(期 首) 2019年10月21日	7,129	—	14,199	—	75.7	3.7	18.5
	10月末	7,268	1.9	14,449	1.8	77.0	—	18.8
	(期 末) 2019年11月21日	7,084	△ 0.6	14,204	0.0	77.5	—	19.4
第89期	(期 首) 2019年11月21日	7,024	—	14,204	—	77.5	—	19.4
	11月末	7,162	2.0	14,601	2.8	77.7	—	19.5
	(期 末) 2019年12月23日	7,280	3.6	14,762	3.9	80.8	—	17.6
第90期	(期 首) 2019年12月23日	7,220	—	14,762	—	80.8	—	17.6
	12月末	7,323	1.4	14,977	1.5	80.3	—	17.5
	(期 末) 2020年 1月21日	7,463	3.4	15,393	4.3	81.1	—	17.3
第91期	(期 首) 2020年 1月21日	7,403	—	15,393	—	81.1	—	17.3
	1月末	7,038	△ 4.9	14,738	△ 4.3	82.2	—	15.9
	(期 末) 2020年 2月21日	7,302	△ 1.4	15,251	△ 0.9	81.4	—	16.3
第92期	(期 首) 2020年 2月21日	7,242	—	15,251	—	81.4	—	16.3
	2月末	6,609	△ 8.7	13,742	△ 9.9	79.8	—	16.6
	(期 末) 2020年 3月23日	4,279	△ 40.9	8,776	△ 42.5	76.4	—	14.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019. 9. 25 ～ 2020. 3. 23)

■オーストラリア株式市況

オーストラリア株式市場は下落しました。

オーストラリア株式市場は、当作成期首から2020年1月中旬にかけては、米中貿易問題の動向に左右されながら協議の進展期待や米国の対中追加関税の回避などを背景に、上昇基調となりました。1月下旬以降は、中国での新型コロナウイルスの感染拡大が警戒されて一時的に下落しましたが、中国の金融政策などを好感して2月中旬にかけて上昇しました。しかしその後は、中国以外の地域での感染者が急増するなど新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて、世界経済の減速懸念や投資家のリスク回避姿勢が強まり、大きく下落しました。

■為替相場

オーストラリア・ドルは対円で下落しました。

当作成期首から2020年1月中旬にかけて、米中通商協議の進展期待および2019年12月に米国による対中追加関税が見送られたこと、また英国のEU（欧州連合）離脱について秩序ある離脱に向けて進展が見られたことなどから投資家のリスク選好が強まり、オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。しかしその後は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、オーストラリア・ドルは対円で下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

当ファンドでは、引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

ポートフォリオについて

（2019. 9. 25 ～ 2020. 3. 23）

■当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

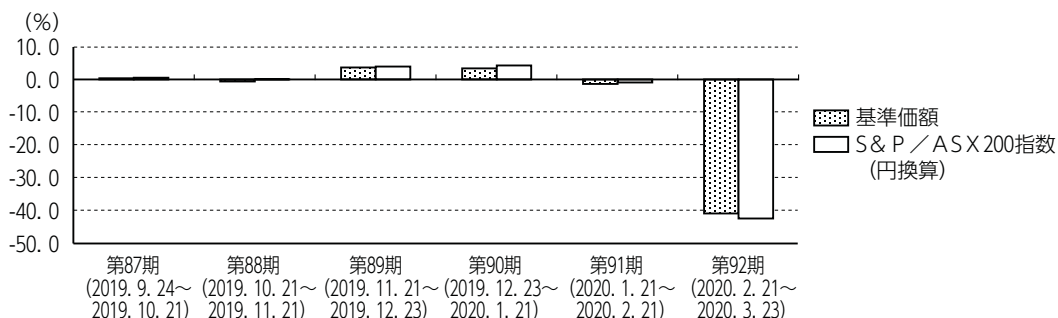
オーストラリアの金融商品取引所上場株式等の中から、企業の利益成長性、財務内容、配当余力および配当政策等を分析し、予想配当利回りの水準が高いと判断される銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

高いブランド力と強固な顧客基盤を持ち、高い収益性を誇る大手銀行 COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA（金融）、高い収益力とキャッシュフロー創出力を持つ大手鉱山会社 RIO TINTO LTD（素材）、中小企業向けの貸し出しに強みを持ち、構造改革の進展が期待された大手銀行 NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD（金融）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はオーストラリア株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第87期 2019年9月25日 ～2019年10月21日	第88期 2019年10月22日 ～2019年11月21日	第89期 2019年11月22日 ～2019年12月23日	第90期 2019年12月24日 ～2020年1月21日	第91期 2020年1月22日 ～2020年2月21日	第92期 2020年2月22日 ～2020年3月23日
当期分配金(税込み) (円)	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率 (%)	0.83	0.85	0.82	0.80	0.82	1.40
当期の収益 (円)	5	42	0	60	15	58
当期の収益以外 (円)	54	17	59	-	44	1
翌期繰越分配対象額 (円)	3,596	3,582	3,522	3,654	3,610	3,616

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第87期	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 5.33円	✓ 42.00円	✓ 0.02円	✓ 11.12円	✓ 15.56円	✓ 58.41円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	✓ 179.80	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 3,650.75	✓ 3,600.12	✓ 3,582.12	3,523.60	3,529.38	3,548.31
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	✓ 125.65	✓ 69.35
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,656.09	3,642.12	3,582.14	3,714.53	3,670.60	3,676.07
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,596.09	3,582.12	3,522.14	3,654.53	3,610.60	3,616.07

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

当ファンドでは、引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第87期～第92期 (2019. 9. 25～2020. 3. 23)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	57円	0. 829%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6, 910円です。
(投 信 会 社)	(27)	(0. 387)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(29)	(0. 415)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	4	0. 059	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(3)	(0. 045)	
(先物オプション)	(0)	(0. 000)	
(投資信託証券)	(1)	(0. 013)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0. 056	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0. 045)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0. 009)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	65	0. 944	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

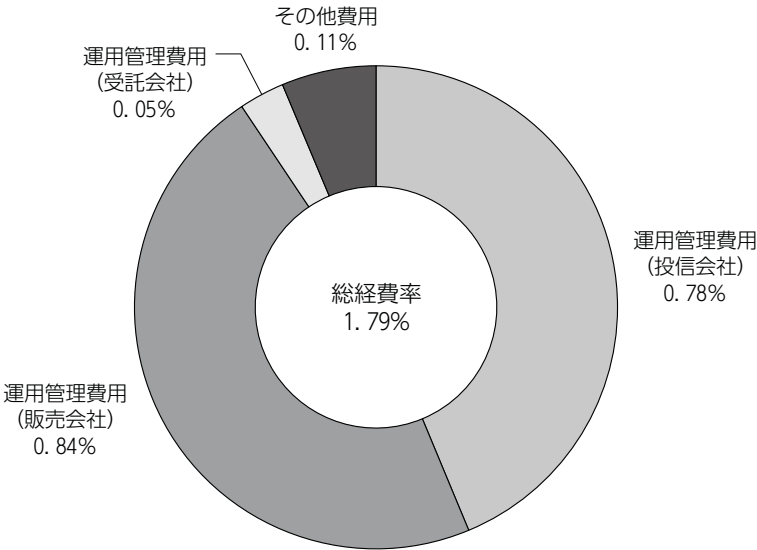
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。



(注 1) 1 万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注 2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注 3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年9月25日から2020年3月23日まで)

決 算 期	第 87 期 ～ 第 92 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・オーストラリア 高配当株マザーファンド	25,419	47,200	11,870	24,100

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年9月25日から2020年3月23日まで)

項 目	第 87 期 ～ 第 92 期
	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	440,317千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,039,912千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.21

(注 1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第 86 期 末	第 92 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・オーストラリア 高配当株マザーファンド	46,292	59,841	73,695

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年3月23日現在

項 目	第 92 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・オーストラリア 高配当株マザーファンド	73,695	97.4
コール・ローン等、その他	1,953	2.6
投資信託財産総額	75,648	100.0

- (注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月23日における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル＝63.50円です。
(注 3) ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドにおいて、第92期末における外貨建純資産 (1,487,568千円) の投資信託財産総額 (1,495,536千円) に対する比率は、99.5%です。

オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年10月21日)、(2019年11月21日)、(2019年12月23日)、(2020年1月21日)、(2020年2月21日)、(2020年3月23日) 現在

項 目	第87期末	第88期末	第89期末	第90期末	第91期末	第92期末
(A) 資産	107,484,904円	97,962,518円	104,466,784円	114,351,896円	111,411,892円	75,648,856円
コール・ローン等	2,072,219	2,009,812	2,273,373	2,640,996	2,160,160	1,953,474
ダイワ・オーストラリア高配当株	105,412,685	95,952,706	102,193,411	108,610,900	109,251,732	73,695,382
マザーファンド（評価額）	—	—	—	3,100,000	—	—
未収入金	—	—	—	—	—	—
(B) 負債	1,013,514	998,239	1,230,558	4,637,572	1,066,758	1,191,801
未払収益分配金	896,119	828,245	857,891	889,174	914,157	1,058,780
未払解約金	—	27,051	226,845	3,607,389	—	—
未払信託報酬	117,018	142,105	144,529	139,269	150,375	130,378
その他未払費用	377	838	1,293	1,740	2,226	2,643
(C) 純資産総額（A－B）	106,471,390	96,964,279	103,236,226	109,714,324	110,345,134	74,457,055
元本	89,611,917	82,824,534	85,789,142	88,917,476	91,415,695	105,878,034
次期繰越損益金	16,859,473	14,139,745	17,447,084	20,796,848	18,929,439	△ 31,420,979
(D) 受益権総口数	149,353,206口	138,040,902口	142,981,916口	148,195,805口	152,359,503口	176,463,401口
1万口当り基準価額（C／D）	7,129円	7,024円	7,220円	7,403円	7,242円	4,219円

* 第86期末における元本額は77,360,948円、当作成期間（第87期～第92期）中における追加設定元本額は54,651,703円、同解約元本額は26,134,617円です。

* 第92期末の計算口数当りの純資産額は4,219円です。

* 第92期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は31,420,979円です。

■損益の状況

第87期 自2019年9月25日 至2019年10月21日 第89期 自2019年11月22日 至2019年12月23日 第91期 自2020年1月22日 至2020年2月21日
第88期 自2019年10月22日 至2019年11月21日 第90期 自2019年12月24日 至2020年1月21日 第92期 自2020年2月22日 至2020年3月23日

項 目	第87期	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期
(A) 配当等収益	△ 43円	△ 71円	△ 40円	△ 71円	△ 23円	△ 56円
受取利息	—	1	—	5	—	—
支払利息	△ 43	△ 72	△ 40	△ 76	△ 23	△ 56
(B) 有価証券売買損益	1,006,792	△ 616,794	3,724,515	3,608,023	△ 1,230,042	△ 47,436,335
売買益	1,009,580	162,783	3,740,705	3,829,916	28,763	119,531
売買損	△ 2,788	△ 779,577	△ 16,190	△ 221,893	△ 1,258,805	△ 47,555,866
(C) 信託報酬等	△ 117,395	△ 142,566	△ 144,990	△ 139,716	△ 150,861	△ 130,795
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	889,354	△ 759,431	3,579,485	3,468,236	△ 1,380,926	△ 47,567,186
(E) 前期繰越損益金	△ 4,333,660	△ 2,975,519	△ 4,283,402	△ 638,783	1,914,535	△ 376,349
(F) 追加信託差損益金	21,199,898	18,702,940	19,008,892	18,856,569	19,309,987	17,581,336
（配当等相当額）	(54,525,231)	(49,696,419)	(51,217,910)	(52,218,385)	(53,773,511)	(62,614,762)
（売買損益相当額）	(△ 33,325,333)	(△ 30,993,479)	(△ 32,209,018)	(△ 33,361,816)	(△ 34,463,524)	(△ 45,033,426)
(G) 合計（D＋E＋F）	17,755,592	14,967,990	18,304,975	21,686,022	19,843,596	△ 30,362,199
(H) 収益分配金	△ 896,119	△ 828,245	△ 857,891	△ 889,174	△ 914,157	△ 1,058,780
次期繰越損益金（G＋H）	16,859,473	14,139,745	17,447,084	20,796,848	18,929,439	△ 31,420,979
追加信託差損益金	20,383,436	18,454,555	18,151,296	18,856,569	19,309,987	17,581,336
（配当等相当額）	(53,708,769)	(49,448,034)	(50,360,314)	(52,218,385)	(53,773,511)	(62,614,762)
（売買損益相当額）	(△ 33,325,333)	(△ 30,993,479)	(△ 32,209,018)	(△ 33,361,816)	(△ 34,463,524)	(△ 45,033,426)
分配準備積立金	—	—	—	1,940,279	1,237,488	1,195,806
繰越損益金	△ 3,523,963	△ 4,314,810	△ 704,212	—	△ 1,618,036	△ 50,198,121

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第87期	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期
(a) 経費控除後の配当等収益	79,657円	579,860円	295円	164,886円	237,110円	1,030,747円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	2,664,567	0	0
(c) 収益調整金	54,525,231	49,696,419	51,217,910	52,218,385	53,773,511	62,614,762
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	1,914,535	1,223,839
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	54,604,888	50,276,279	51,218,205	55,047,838	55,925,156	64,869,348
(f) 分配金	896,119	828,245	857,891	889,174	914,157	1,058,780
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	53,708,769	49,448,034	50,360,314	54,158,664	55,010,999	63,810,568
(h) 受益権総口数	149,353,206□	138,040,902□	142,981,916□	148,195,805□	152,359,503□	176,463,401□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第87期	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期
	60円	60円	60円	60円	60円	60円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》
■商号変更について
大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

運用報告書 第16期 (決算日 2020年3月23日)

(作成対象期間 2019年9月25日～2020年3月23日)

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

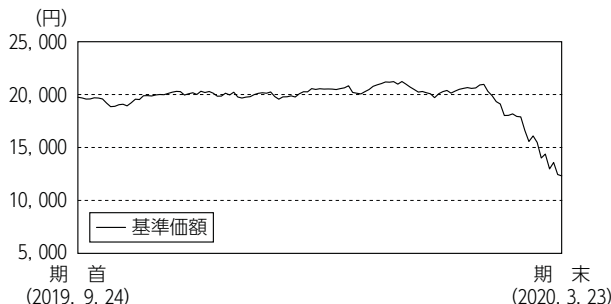
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	オーストラリアの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		S&P/ASX200指数 (円換算)		株 式	株式先物	投資信託
	円	%	(参考指数)	%	組入比率	比率	証券組入比率
(期 首) 2019年 9月24日	19,746	—	13,255	—	76.8	3.8	18.7
9月末	19,699	△ 0.2	13,178	△ 0.6	76.9	3.8	18.2
10月末	20,278	2.7	13,558	2.3	77.8	—	19.0
11月末	20,174	2.2	13,701	3.4	78.5	—	19.7
12月末	20,830	5.5	14,053	6.0	81.5	—	17.8
2020年 1月末	20,178	2.2	13,829	4.3	83.1	—	16.1
2月末	19,105	△ 3.2	12,895	△ 2.7	80.9	—	16.8
(期 末) 2020年 3月23日	12,315	△ 37.6	8,234	△ 37.9	77.2	—	14.4

(注 1) 騰落率は期首比。

(注 2) S & P / A S X 200 指数 (円換算) は、S & P / A S X 200 指数 (オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P / A S X 200 指数 (オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLC が有しています。S&P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注 5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：19,746円 期末：12,315円 騰落率：△37.6%

【基準価額の主な変動要因】

当作成期の基準価額は下落しました。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景に、株式市場が下落したことやオーストラリア・ドルが円に対して下落 (円高) したことが、基準価額のマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○オーストラリア株式市況

オーストラリア株式市場は下落しました。

オーストラリア株式市場は、当作成期首から2020年1月中旬にかけては、米中貿易問題の動向に左右されながら協議の進展期待や米国の対中追加関税の回避などを背景に、上昇基調となりました。1月下旬以降は、中国での新型コロナウイルスの感染拡大が警戒されて一時的に下落しましたが、中国の金融政策などを好感して2月中旬にかけて上昇しました。しかしその後は、中国以外の地域での感染者が急増するなど新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて、世界経済の減速懸念や投資家のリスク回避姿勢が強まり、大きく下落しました。

○為替相場

オーストラリア・ドルは対円で下落しました。

当作成期首から2020年1月中旬にかけて、米中通商協議の進展期待および2019年12月に米国による対中追加関税が見送られたこと、また英国のEU (欧州連合) 離脱について秩序ある離脱に向けて進展が見られたことなどから投資家のリスク選好が強まり、オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。しかしその後は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、オーストラリア・ドルは対円で下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

◆ポートフォリオについて

オーストラリアの金融商品取引所上場株式等の中から、企業の利益成長性、財務内容、配当余力および配当政策等を分析し、予想配当利回りの水準が高いと判断される銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

高いブランド力と強固な顧客基盤を持ち、高い収益性を誇る大手銀行 COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA (金融)、高い収益力とキャッシュフロー創出力を持つ大手鉱山会社 RIO TINTO LTD (素材)、中小企業向けの貸し出しに強みを持ち、構造改革の進展が期待された大手銀行 NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD (金融) などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はオーストラリア株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション) (投資信託証券)	11円 (9) (0) (3)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	10 (9) (2)
合 計	22

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)株 式

(2019年 9月25日から2020年 3月23日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	オーストラリア	百株 1,040.7 (△1,089.66)	千オーストラリア・ドル 2,888 (△ 101)	百株 9,457.63	千オーストラリア・ドル 3,225

(注 1) 金額は受渡し代金。
 (注 2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注 3) 金額の単位未満は切捨て。

(2)投資信託証券

(2019年 9月25日から2020年 3月23日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	オーストラリア	千口 — (7.426)	千オーストラリア・ドル — (80)	千口 410.5 (—)	千オーストラリア・ドル 1,843 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金。
 (注 2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注 3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注 4) 金額の単位未満は切捨て。

(3)先物取引の種類別取引状況

(2019年 9月25日から2020年 3月23日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	株式先物取引	百万円 —	百万円 99	百万円 —	百万円 —

(注 1) 金額は受渡し代金。
 (注 2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1)株 式

(2019年9月25日から2020年3月23日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
BHP GROUP LTD (オーストラリア)	25.1	76,425	3,044	SUNCORP GROUP LTD (オーストラリア)	60	56,153	935
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL (オーストラリア)	8.67	53,238	6,140	WOODSIDE PETROLEUM LTD (オーストラリア)	14,468	24,223	1,674
RIO TINTO LTD (オーストラリア)	3.8	29,703	7,816	ALUMINA LTD (オーストラリア)	165	22,855	138
QBE INSURANCE GROUP LTD (オーストラリア)	25	25,337	1,013	AUST AND NZ BANKING GROUP (オーストラリア)	16.2	18,542	1,144
COCA-COLA AMATIL LTD (オーストラリア)	17	14,464	850	PRO MEDICUS LTD (オーストラリア)	7,924	18,477	2,331
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD (オーストラリア)	4.5	8,533	1,896	DOWNER EDI LTD (オーストラリア)	40	16,898	422
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD (オーストラリア)	20	6,589	329	ATLAS ARTERIA (オーストラリア)	37.3	15,795	423
				SRG GLOBAL LTD (オーストラリア)	548.591	14,273	26
				CSL LTD (オーストラリア)	0.58	11,952	20,607
				IOOF HOLDINGS LTD (オーストラリア)	30.5	11,444	375

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2)投資信託証券

(2019年9月25日から2020年3月23日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				SYDNEY AIRPORT (オーストラリア)	130.5	66,426	509
				CENTURIA OFFICE REIT (オーストラリア)	105	23,371	222
				CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR (オーストラリア)	74	13,039	176
				GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR (オーストラリア)	24.5	7,951	324
				CENTURIA INDUSTRIAL REIT (オーストラリア)	30	7,929	264
				SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA (オーストラリア)	38	7,830	206
				TRANSURBAN GROUP (オーストラリア)	8.5	5,808	683

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘 柄	期 首	当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	
			外貨建金額 邦貨換算金額	
	百株	百株	円-オーストラリア・円	千円
(オーストラリア)				
BHP GROUP LTD	160	411	1,110	70,492 素材
SOUTH32 LTD	1,100	1,100	194	12,363 素材
ALUMINA LTD	4,000	2,350	340	21,637 素材
WOODSIDE PETROLEUM LTD	144.68	—	—	— エネルギー
FORTESCUE METALS GROUP LTD	1,280	1,280	1,324	84,124 素材
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	163.58	163.58	105	6,699 金融

銘 柄	期 首	当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	
			外貨建金額 邦貨換算金額	
	百株	百株	円-オーストラリア・円	千円
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	836.75	881.75	1,380	87,682 金融
WESTPAC BANKING CORP	867.82	867.82	1,368	86,903 金融
AUST AND NZ BANKING GROUP	874.57	712.57	1,141	72,487 金融
RIO TINTO LTD	145.59	183.59	1,505	95,595 素材
NIUFARM LTD	207.77	207.77	104	6,649 素材
STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/IT	500	500	80	5,127 一般消費財・サービス
AURIZON HOLDINGS LTD	1,000	1,000	368	23,368 資本財・サービス

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

銘柄	株数	期 首		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千円	千円	
WPP AUNZ LTD	1,871.39	1,871.39	75	4,812	コミュニケーション・サービス	
AUSTRALIAN VINTAGE LTD	371.27	371.27	13	848	生活必需品	
QMS MEDIA LTD	1,071.83	—	—	—	その他	
SRG GLOBAL LTD	14,218.64	8,732.73	200	12,754	資本財・サービス	
BRAVURA SOLUTIONS LTD	454.41	459.37	145	9,217	情報技術	
APPEN LTD	130	130	240	15,255	情報技術	
PRO MEDICUS LTD	79.24	—	—	—	ヘルスケア	
Z ENERGY LTD	0.53	0.53	0	11	エネルギー	
COLES GROUP LTD	160	160	268	17,048	生活必需品	
INTEGA GROUP LTD	—	156.45	3	243	資本財・サービス	
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	281.02	345.72	2,071	131,521	金融	
QBE INSURANCE GROUP LTD	226.42	476.42	389	24,746	金融	
COCA-COLA AMATIL LTD	—	170	147	9,370	生活必需品	
TELSTRA CORP LTD	500	270	82	5,263	コミュニケーション・サービス	
SUPER RETAIL GROUP LTD	157.35	157.35	64	4,126	一般消費財・サービス	
MACQUARIE GROUP LTD	139.64	139.64	1,187	75,423	金融	
BANK OF QUEENSLAND LTD	203.44	203.44	113	7,182	金融	
CSL LTD	30	24.2	655	41,626	ヘルスケア	
WESFARMERS LTD	243.63	243.63	810	51,485	一般消費財・サービス	
SUNCORP GROUP LTD	970	341.87	282	17,931	金融	
BORAL LTD	600	600	131	8,343	素材	
ASX LTD	30	30	216	13,742	金融	
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	—	200	54	3,429	一般消費財・サービス	
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	1,362.16	1,362.16	739	46,967	金融	
SONIC HEALTHCARE LTD	4.2	4.2	9	577	ヘルスケア	
CHALLENGER LTD	216.72	216.72	83	5,298	金融	
DOWNER EDI LTD	850	450	142	9,029	資本財・サービス	
ATLAS ARTERIA	721.26	485.64	255	16,220	資本財・サービス	
IOOF HOLDINGS LTD	470	165	60	3,813	金融	
MINERAL RESOURCES LTD	410	410	564	35,824	素材	
PLATINUM ASSET MANAGEMENT	180	180	58	3,726	金融	
FLEXIGROUP LTD	813.62	813.62	49	3,125	金融	
CARDNO LTD	156.45	156.45	4	268	資本財・サービス	
NANOSONICS LTD	40.37	40.37	18	1,189	ヘルスケア	
RIDLEY CORP LTD	127.12	127.12	10	649	生活必需品	
PACT GROUP HOLDINGS LTD	79.16	79.16	11	713	素材	
VILLA WORLD LTD	288.49	—	—	—	その他	
ファン ド	株数、金額	38,739.12	29,232.53	18,187	1,154,922	
合 計	銘柄数<比率>	47銘柄	46銘柄		<77.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < > 内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国投資信託証券

銘 柄	期 首	当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千円	千円
(オーストラリア)				
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	138.02	65.603	123	7,831
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	150.774	122.943	344	21,859
AVENTUS GROUP	75.014	76.204	122	7,790
RURAL FUNDS GROUP	80.294	81.446	156	9,929
CHARTER HALL LONG WALE REIT	81.887	82.886	323	20,526
CENTURIA OFFICE REIT	225.205	142.725	239	15,180
TRANSURBAN GROUP	32	23.5	246	15,668
SYDNEY AIRPORT	157	26.5	128	8,178
APA GROUP	49.348	49.348	477	30,301
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	201.569	201.569	388	24,639
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	188.283	150.283	323	20,517
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	106.836	82.336	230	14,639
SCENTRE GROUP	50	50	80	5,127
ARENA REIT	26.455	26.788	39	2,517
GOODMAN GROUP	15	15	171	10,896
(非上場)				
CENTURIA METROPOLITAN REIT	22.52	—	—	—
ファン ド □数、金額	1,600.205	1,197.131	3,395	215,605
合 計 銘柄数 <比率>	16銘柄	15銘柄		<14.4%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < > 内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年3月23日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,154,922	77.2
投資信託証券	215,605	14.4
コール・ローン等、その他	125,008	8.4
投資信託財産総額	1,495,536	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月23日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=63.50円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,487,568千円)の投資信託財産総額(1,495,536千円)に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年3月23日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,495,536,960円
コール・ローン等	93,792,454
株式(評価額)	1,154,922,738
投資信託証券(評価額)	215,605,331
未収入金	4,293,062
未収配当金	26,923,375
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A-B)	1,495,536,960
元本	1,214,369,309
次期繰越損益金	281,167,651
(D) 受益権総口数	1,214,369,309口
1万口当り基準価額(C/D)	12,315円

* 期首における元本額は1,324,432,466円、当作成期間中における追加設定元本額は30,615,885円、同解約元本額は140,679,042円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、オーストラリア好配当株式オープン(毎月決算型)59,841,967円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド1,154,527,342円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,315円です。

■損益の状況

当期 自2019年9月25日 至2020年3月23日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	54,200,971円
受取配当金	54,154,773
受取利息	48,674
支払利息	△ 2,476
(B) 有価証券売買損益	△ 972,971,554
売買益	32,426,157
売買損	△ 1,005,397,711
(C) 先物取引等損益	△ 1,411,986
取引損	△ 1,411,986
(D) その他費用	△ 1,331,183
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 921,513,752
(F) 前期繰越損益金	1,290,848,246
(G) 解約差損益金	△ 114,060,958
(H) 追加信託差損益金	25,894,115
(I) 合計(E+F+G+H)	281,167,651
次期繰越損益金(I)	281,167,651

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。